

図書館だより

2016年12月

2017年1月

145号

12月企画選書 (近大生が選んだ本!)

展示期間：12月1日(木)～12月26日(月)

展示場所：企画選書コーナー(3階 3-B閲覧室横)

学生選書の会(10月15日(土)にジュンク堂書店難波店で開催)で選ばれた図書483冊を企画選書コーナーで展示しています。


学生選書とは学生自身が図書館に置く本を選ぶことができるイベントです。

さらに、学生におすすめ本のコメントやPOPを作成・展示してもらいました。ぜひ、一度ご覧ください!!

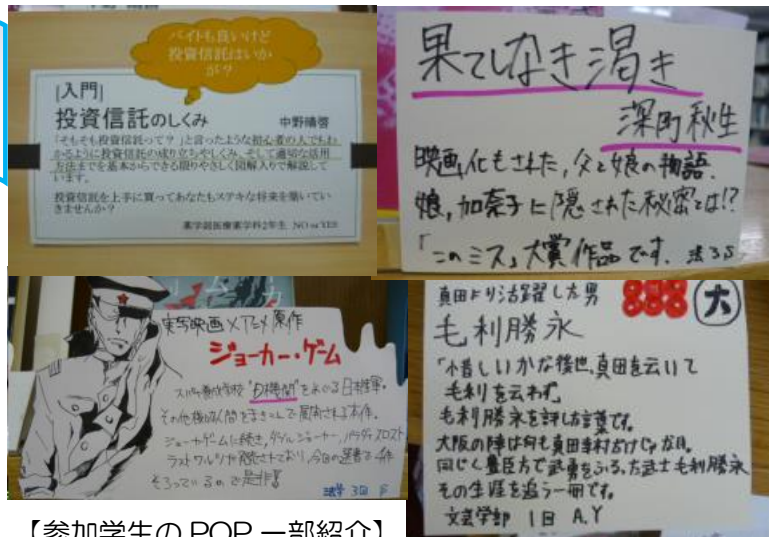


今年の夏に公開され、今も上映されている映画『君の名は。』の小説のほか、今年の大河ドラマ『真田丸』や来年の『おんな城主 直虎』の関連本、芥川賞・直木賞を受賞した作品など、様々な話題のジャンルの本が展示されています。冬期休暇に読む本を選んでみませんか。

12月に実施した大好評のXmas happy bag企画の選書本は、1月にメインカウンター横で展示する予定です。

 Xmas happy bag は学長や学部長、館長、図書館員がセレクトしたおすすめの本を3冊ずつ手提げ袋につめて展示、貸出する数量限定の企画です。

Xmas happy bagを借りることができなかった方は1月をお楽しみに!



【参加学生のPOP一部紹介】



近畿大学中央図書館キャラクター「マグロスキー」
© 2013 Kindai University

近畿大学中央図書館公式 Twitter

アカウント：近畿大学中央図書館@Kindai_Clib

※開館時間や各種サービス、イベントに関する情報、公式キャラクター「マグロスキー」の取材日記など、利用者みなさんに有益な情報をお届けします。



中央図書館
Twitter

本学教員 おすすめ本

国際学部 国際学科 グローバル専攻
村山 綾 講師

『ピクサー流創造するちから :
小さな可能性から、大きな価値を生み出す方法』
エド・キャットムル, エイミー・ワラス著 ;
石原薫訳

2014年 ダイヤモンド社
配置場所 : 3階開架
請求記号 : 778.77 - C26



トイ・ストーリー、インサイド・ヘッド、ファインディング・ドリー・・・と、映画館やDVDで見たことがあるかもしれないアニメーション映画は、ピクサーという会社によって製作されています。その会社の現社長である著者が、ピクサー設立当初からの困難や、会社の中での自分の役割、周囲(スティーブ・ジョブズやジョン・ラセター)との調整に関する自分自身の経験を、会社の成長とともに綴った一冊です。映画製作に関わる裏話も面白いですが、ぜひ、チームによる役割分担の重要性、多様性の受容、問題解決のためのプロセスに注目して読んで欲しい作品です。きっと得られるものがたくさんあるでしょう。

『木を見る西洋人 森を見る東洋人 :
思考の違いはいかにして生まれるか』
リチャード・E・ニスベット著 ;
村本由紀子訳

2004年 ダイヤモンド社
配置場所 : 4階開架
請求記号 : 361.4 - N79



「パンダ、サル、バナナ」のうち、関連する2つをあげてください、と問われると、あなたはどの2つを選びますか？実は、西洋人と東洋人で、選ばれる組み合わせが異なることが知られています。

なぜそのような違いが生じるのか、著者は、様々な心理学実験の結果や、歴史的背景、言語構造の違いから説明を試みています。どちらの文化が優れている、劣っているというような話ではなく、異文化コミュニケーションを行う上で知っておくためになる内容が多く含まれています。自分自身の思考スタイルを理解する上でも役に立つでしょう。

建築学部 建築学科 堀口 徹 講師

『S, M, L, XL+ : 現代都市をめぐるエッセイ』
レム・コールハース著 ; 太田佳代子, 渡辺佐智江訳

2015年 筑摩書房
配置場所 : 5階文庫・新書
請求記号 : 000 - ちくま学芸文庫 - コ-12-2



私が大学院に進学し、大学院留学準備、設計事務所でのオープンデスク、先輩・同級生・後輩らとチームを組んでの国際設計コンペなど、海外を本格的に意識し始めた頃に『遊星よりの物体 X』(現代 : The Thing from Another World)のごとく当時の大学の製図室に出現した銀色の物体。1995年にオランダの建築家レム・コールハースが建築界に投げた、1300ページ、重量約3キロに及ぶ現代都市論のエッセイ集『S,M,L,XL』である。

後頭部を不意に分厚いハードカバーの辞書で殴られたことなんかないのだが、それに匹敵するインパクトを持つこの本というか物体のエッセイのみを抜粋し、いくつかの新しいテキストを追加し、日本語に訳したものを文庫サイズに圧縮したのが『S,M,L,XL+ 現代都市をめぐるエッセイ』である。20世紀はどういう時代だったのかを批判的に総括し、21世紀はどんな時代になるのかを煽情的に問いかける。答えなんて書いてない。でもここに提示された「問い」を共有しながら、国境を超えた都市間競争の時代とも言われる21世紀を生き抜くべく、建築を学ぶ人に限らず都市で生きて行く人は手に取って欲しい。可能なら『S,M,L,XL』そのものも手に取って欲しい。そこに書かれているのは Another Worldなのか、それとも私たちが暮らす世界そのものなのか。

2017年4月に新しい図書エリアが誕生!

近畿大学東大阪キャンパス整備計画「超近大プロジェクト」のI期工事がもうすぐ完了します。工事中の新しい施設を一部撮影しました。お楽しみに。



図書エリア〈地上2階 鉄骨造
延床面積 : 8,500㎡〉

既存の図書館とは違った近大独自の本の並べ方によって、新たな発想や発見が得られる空間が展開します。

ガラス張りの小部屋“実学セル”(仮称)が25カ所ほどランダムに配置されます。

ホームページリニューアル～より快適に、使いやすく～

11月30日（水）に中央図書館ホームページがリニューアルしました！
デザインが新しくなり、カテゴリー別に項目が分類され、わかりやすくなりました。

新ホームページトップ画面 (<http://www.clib.kindai.ac.jp>)



【大きなポイント】

- ・デザインの変更
- ・スマホに対応
(レスポンシブ Web デザイン)
- ・コンテンツは全て移行

【図書館について】

概要と館報にリンクしています

【検索・調べる】

OPAC や CiNii、データベース(学内・学外利用)、電子ジャーナル、電子ブックなど調査・研究時に利用するリンク集などがまとめられています。

【利用案内】

資料の利用や施設の利用、施設紹介などを案内しています。年間カレンダーもこちらで確認できます。

【貴重書・コレクション】

デジタル化資料やコレクション、貴重書展や常設展の履歴を確認できます。



スマホのホーム画面に登録するとマグのアイコンになります。

3階貴重書常設展示

ラッカム画 キャロル 『不思議の国のアリス』1907年



アーサー・ラッカムは、20世紀初頭のイギリスを代表する水彩挿絵画家。数多くの優れた作品を残し、エドモンド・デュラックとともに、挿絵本の黄金時代を牽引した。当時のイギリスでは、クリスマスにギフト・ブックとして古典や童話に美しい挿絵を添えた本を贈る習慣があり、クリスマス・シーズンに出版されたラッカムの豪華な挿絵本は、特に人気を博した。

『不思議の国のアリス』は、イギリスの数学者で作家のチャールズ・ラトウィッジ・ドジソンが、ルイス・キャロルのペンネームで1865年に出版した児童文学書。1907年に『不思議の国のアリス』の著作権が切れると、7人もの挿絵画家がアリスの挿絵本を続々と出版したが、最も評判が高かったのがラッカムの作品であった。

第23回近畿大学中央図書館貴重書展

「絵を楽しむ貴重書展」が終了しました。

本に描かれた「絵」にスポットを当てた展示で近畿大学所蔵の貴重な資料を紹介し、7日間で過去最高となる1,361名(延べ人数)の方にご来場いただきました。ミニ講義も多くの方に来ていただき、盛会のうちに終了しました。ありがとうございました。

11/12 (土) 13:30-14:30
「藤田嗣治の日本」
文芸学部 剣持 あずさ准教授

11/13 (日) 14:00-15:00
「楽しくだまされる
トリックアートの世界」
文芸学部 岩岡 浩二(航路)教授

期間中、日替わりで展示する奈良絵本やラッカム、藤田嗣治の挿絵本などが大好評で、何度も足を運んでくださる方もいらっしゃいました。



表彰状と副賞のハートマークのスマホケーブルをもらったよ！

【第18回図書館総合展】

第2回図書館キャラクター・グランプリの出展社賞の審査結果が発表され、中央図書館キャラクターのマグロスキーが「ユニバーサル・ビジネス・テクノロジー賞」を受賞しました。

応援してくれた皆さん、ありがとうございました。

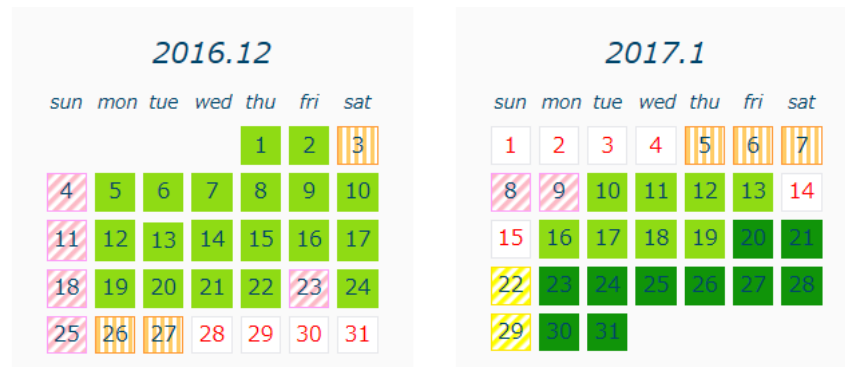


野望は
近大マグロを
丸かじり

冬期休暇期間の開館時間等について

(2016年12月25日～2017年1月8日)

<中央図書館開館カレンダー>



開館時間

	8:30-22:00		8:45-19:00		8:45-22:00
	9:00-18:00		10:00-18:00		休館日

※冬期休暇中の開館時間は授業期間中と異なります。

※文芸・理工・法科院分室は冬期休暇の間、閉室しています。

(1/7のみ法科院分室開室 9:00-13:00)

※延長貸出の手続きや他キャンパスからの図書の出寄せ等の詳細については図書館ホームページをご覧ください。

新着図書紹介 12月の新着図書を一部紹介します。

- 『18歳からの選択：社会に出る前に考えておきたい20のこと』
上木原弘修，横尾俊成，後藤寛勝著 フィルムアート社 2016
- 『「正しい政策」がないならどうすべきか：政策のための哲学』
ジョナサン・ウルフ著；大澤津，原田健二郎訳 勁草書房 2016
- 『経済・経営のための統計教室：データサイエンス入門』 / 小林道正著 裳華房 2016
- 『グーグルを超えようと言ってくれ：成功を思い描く経営』 / 羽谷朋晃著 経済界 2016
- 『超一流アナリストの技法：思考法からバリュエーションまで』 / 野崎浩成著 日本実業出版社 2016
- 『非伝統的金融政策：政策当事者としての視点』 / 宮尾龍蔵著 有斐閣 2016
- 『伝わる力：90分で変わる！：相手の信頼を勝ち取る』 / 橋谷能理子著 プレジデント社 2016
- 『数学を使えばうまくいく：アート、デザインから投資まで数学でわかる100のこと』
ジョン・D.バロウ著；松浦俊輔，小野木明恵訳 青土社 2016

就職関連図書紹介(3階 資格・就職コーナーにあります)

- 『地方上級教養試験問題集』 / 資格試験研究会編 実務教育出版 2016
- 『就職活動これだけはやってはいけない!』 / 就職試験情報研究会著 一ツ橋書店 2016
- 『エントリーシート・履歴書』 / 杉村太郎，坂本章紀著 ダイヤモンド社 2016
- 『内定者はこう選んだ!業界選び・仕事選び・自己分析・自己PR：完全版』 / 坂本直文著 高橋書店 2016